

適 合 証 明 書

供 給 者 : 積水化学工業株式会社
環境・ライフラインカンパニー 滋賀栗東工場

所 在 地 : 滋賀県栗東市野尻75
TEL 077-553-0771 (代表)

製 品 : エスロン[®] 飲料水貯留三方切替弁

上記製品が、下記と適合することを証明します。

文 書 番 号	標 題
水道法施行令第6条	「給水装置の構造及び材質の基準」
厚生労働省令第14号	「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」
厚生労働省令第15号	「水道施設の技術的基準を定める省令」

付 記 : 弊社製品「エスロン[®] 飲料水貯留三方切替弁」は、
ISO 9001:2015 / JIS Q 9001:2015 に適合した品質管理システムのもとに
製造されています。

ISO登録

登録証番号: JQA-1817 発行日: 1997年7月25日

発行日 : 令和8年 7月 24日

〒105-8566
東京都港区虎ノ門2-10-4
(オークラプレステージタワー)
積水化学工業株式会社
環境・ライフラインカンパニー
技術・CS部

試験検査成績書

令和2年4月1日

滋賀県栗東市野尻75

積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場



飲料水貯留三方切替弁についての試験検査結果は、下記の通りであります。

試験項目		性能基準		分析結果	判定
気密試験		空気圧0.6MPa×30秒間の加圧で漏れ、 その他異常がないこと		-	合格
浸出試験 (JIS S 3200-7に 基づく方法)	常温	味	異常で ないこと	異常なし	合格
		臭気	異常で ないこと	異常なし	
		色度	5度以下	0.5度以下	
		濁度	2度以下	0.5度	
		有機物 (全有機炭素) の量	3mg/l以下	0.9mg/l	
		カドミウム及び その化合物	カドミウムとして 0.003mg/l 以下	0.0003mg/l未満	
		六価クロム化合物	0.02mg/l以下	検出せず	
		鉛及び その化合物	鉛として 0.01mg/l 以下	0.08mg/l	
		亜鉛及び その化合物	亜鉛として 1.0mg/l 以下	1.8mg/l	
		銅及び その化合物	銅として 1.0mg/l 以下	0.03mg/l	

試験報告書 ②

依頼者 積水化学工業株式会社



検 体 飲料水貯留槽用 三方切替弁

表 題 浸出試験

2019 年 06 月 27 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

浸出試験

1 依頼者

積水化学工業株式会社

2 検 体

飲料水貯留槽用 三方切替弁

3 試験概要

検体についてJIS S 3200-7:2010「水道用器具-浸出性能試験方法」により、カドミウム及びその化合物等の浸出試験を行った。

4 試験結果

結果を表-1に示した。また、評価対象器具の補正值を表-2に示した。

表-1 浸出試験結果

項目	結果	定量下限
カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	0.0001 mg/L
鉛及びその化合物	0.080 mg/L	0.001 mg/L
六価クロム化合物	検出せず ^{a)}	0.005 mg/L
亜鉛及びその化合物	1.8 mg/L	0.01 mg/L
銅及びその化合物	0.03 mg/L	0.01 mg/L
有機物[全有機炭素(TOC)の量]	0.9 mg/L	0.3 mg/L
味	異常なし	***
臭気	異常なし	***
色度	0.5度以下	0.5度
濁度	0.50度	0.05度

区分：給水管等

表-2 評価対象器具の補正值

項目	補正值
カドミウム及びその化合物	0.003 mg/L未満
鉛及びその化合物	0.01 mg/L未満
六価クロム化合物	0.05 mg/L未満
亜鉛及びその化合物	1.0 mg/L未満
銅及びその化合物	1.0 mg/L未満
有機物[全有機炭素(TOC)の量]	3 mg/L未満
味	異常でない
臭気	異常でない
色度	5度未満
濁度	2度未満

5 試験方法

1) 浸出操作

検体を水道水(東京都多摩市)で1時間流水洗浄した後、精製水で3回洗浄した。次に、浸出液(pH7.0±0.1, 硬度45±5 mg/L, アルカリ度35±5 mg/L, 残留塩素0.3±0.1 mg/L)を充てんし、約23℃で14日間コンディショニング操作を行った。さらに、検体にあらかじめ95±2℃に加温した浸出液を充てんし、約23℃で1時間静置後に充てんした液を交換する操作を2回繰り返すコンディショニング操作を行った。コンディショニング終了後、検体に95±2℃に加温した浸出液を充てんし、約23℃で16時間静置して得られた液を試料液とした。また、浸出液を同条件で静置し空試験液とした。

2) 測定方法

測定方法を表-3に示した。

表-3 測定方法

項目	測定方法
カドミウム及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法
鉛及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法
六価クロム化合物	誘導結合プラズマ発光分光分析法
亜鉛及びその化合物	誘導結合プラズマ発光分光分析法
銅及びその化合物	誘導結合プラズマ発光分光分析法
有機物[全有機炭素(TOC)の量]	全有機炭素計測法
味	官能法
臭気	官能法
色度	透過光測定法
濁度	積分球式光電光度法

以 上

ISO 9001

マネジメントシステム登録証

登録番号 : JQA-1817

積水化学工業株式会社

滋賀栗東工場

滋賀県栗東市野尻 7 5

当機構は、上記事業者の品質マネジメントシステムを審査した結果、本登録証に記載する範囲において、下記規格の要求事項に適合していることを証します。

ISO 9001 :2015+Amd 1:2024 / JIS Q 9001:2025

登録活動範囲 :

- ・ 硬質塩化ビニル管（リブ付き高剛性管含む）、硬質塩化ビニル製管更生材、ポリエチレン管（金属強化ポリエチレン管含む）、強化プラスチック複合管（ドロップシャフト含む）、継手類、軽量耐食構造材、防音材料、硬質オレフィン発泡体、FRPシートの設計・開発及び製造
- ・ FRPM製貯留弁付マンホールの設計・開発及び製造（アウトソース）

登録日 : 1997 年 7 月 25 日

登録更新日 : 2026 年 7 月 25 日

有効期限 : 2029 年 7 月 24 日

本証書の有効性は、当機構までお問い合わせの上、確認することができます。

一般財団法人日本品質保証機構

東京都千代田区神田須田町1-2-5

理事／マネジメントシステム部門長

深尾 卓



MS
CM009



091

対象となる事業所	活動範囲
積水化学工業株式会社 滋賀栗東工場 滋賀県栗東市野尻 7 5	・硬質塩化ビニル管（リブ付き高剛性管含む）、硬質塩化ビニル製管更生材、ポリエチレン管（金属強化ポリエチレン管含む）、強化プラスチック複合管（ドロップシャフト含む）、継手類、軽量耐食構造材、防音材料の設計・開発及び製造 ・FRPシートの設計・開発 ・FRPM製貯留弁付マンホールの設計・開発及び製造（アウトソース）
西日本積水工業株式会社 滋賀県栗東市野尻 7 5	・硬質塩化ビニル管（リブ付き高剛性管含む）、硬質塩化ビニル製管更生材、ポリエチレン管（金属強化ポリエチレン管含む）、強化プラスチック複合管（ドロップシャフト含む）、継手類、軽量耐食構造材、防音材料の製造 ・FRPM製貯留弁付マンホールの製造（アウトソース）
西日本積水工業株式会社 岡山製造所 岡山県岡山市東区古都宿 2 1 0	・硬質オレフィン発泡体の設計・開発及び製造 ・FRPシート、軽量耐食構造材の製造